

「平成25年度札幌市障害者就労施設等からの物品等の調達方針（案）」 に対するご意見の概要と札幌市の考え方

平成25年11月19日

札幌市保健福祉局
障がい保健福祉部障がい福祉課

「平成25年度札幌市障害者就労施設等からの物品等の調達方針(案)」について、平成25年10月7日(月)から10月21日(月)まで、市民の皆さんのご意見を募集させていただきました。

このたび、市民の皆さんからいただいたご意見の概要と、そのご意見に対する札幌市の考え方をまとめましたので公表いたします。なお、お寄せいただいたご意見は、趣旨が変わらない程度に取りまとめ、要約しておりますことをご了承ください。

市民の皆さまからいただいた貴重なご意見を参考にしながら、今後とも、障がい保健福祉行政の推進に取り組んでまいります。

1 実施概要

- (1) 意見募集期間
平成25年10月7日(月)から10月21日(月)まで
- (2) 意見募集方法
持参、郵送、ファクス、電子メール

2 意見募集の結果

- (1) 意見の提出者数 9人
- (2) 提出意見数 9件

No.	意見の概要	札幌市の考え方
1	<p>弊社は、主に軽作業を中心に施設運営を行っております。具体的には、屋内作業でビニールや紙製品などの道内市町村自治体のごみ袋や空港や店舗などで使用される手提げ袋などを作成・検品・梱包などを行っております。そこで、札幌市の扱う「ゴミ袋」や様々なイベントなどで使われる手提げ袋やパンフレットなどのビニール製品などがあれば受注を受けることが出来ます。</p>	<p>調達方針（案）の「3 調達にあたっての基本的な考え方」の（3）の記載のとおり、「障害者就労施設等からの物品等の調達に当たっては、分野を限定することなく」調達するよう努めてまいります。</p>
2	<p>優先調達推進法により市の発注が増加するのは、工賃向上につながり利用者の励みになります。しかし、法律・条例など様々な規制があるため、現実に受注が増加するのか疑問があります。</p> <p>福祉事業所に関する特例措置をできる限り設けてほしい。</p>	<p>調達方針（案）の「5 平成25年度の調達目標」として、「平成24年度の調達実績額の総額を上回る」こととしていることから、調達目標を達成することにより、札幌市から障害者就労施設等への発注額は増加するものと考えます。このため、調達目標の達成に向けた取組を着実に進めてまいりたいと考えております。</p> <p>また、福祉事業所に関する特例措置につきましては、今後とも検討していきます。</p>
3	<p>障害者就労施設等から物品等の調達を促進するための意見は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品など日常的に利用するものであれば利用しやすい ・販売品のリスト等が定期的に広告されること ・施設の祭りなどイベントに出店してもらう 	<p>いただいたご意見も参考の上、調達方針（案）に記載している「調達の推進における具体的な取組」等を推進してまいります。</p>
4	<p>「物品等の調達に当たっては、分野を限定することなく」とありますが、実際にどのような商品が購入可能なのか物品等のリストを作成していただくと障がい者施設側も対応が行いやすい。</p> <p>予定価格については、取引の実例価格を考慮して、適正なものとなるよう設定すると記載されてい</p>	<p>札幌市における障害者就労施設等からの物品等の調達実績については、他の自治体の取組を参考にしながら、ホームページに掲載することを検討するなど、調達品目について障害者就労施設等に対してわかりやすく情報提供するよう努めてまいります。</p> <p>また、障害者就労施設等から物</p>

No.	意見の概要	札幌市の考え方
4	<p>ますが、障がい者が業務を実施する際に作業効率や休務率、サポート体制を考え、健常者だけで実施するよりも多くの人員を配置することがある事から、価格が高くなってしまい、実例価格と比較すると必ずしも適正な価格とは言えないことがあると思います。</p> <p>その部分を理解した上で、契約時の競争性や透明性を確保するため、障がい者から商品等を購入する際に価格について考慮する基準（例えば障がい者の雇用1名につき●●円、もしくは雇用ポイント数で一定の値を超えると適正と考えられる金額の1割から2割価格が高くても認める等）を明文化していただきたい。</p>	<p>品等を購入する際の予定価格については今後とも研究を重ねてまいります。</p>
5	<p>今後の具体的展開にあたって、</p> <p>①各部局の動きが法の趣旨に沿って積極的な取組がなされることを期待します。</p> <p>②調達品目は分野を問わず・ ・ ・となっているが、現場がわかりやすいよう具体的な例示などを検討してはどうか（他の自治体での取組みなどを参考に）。</p> <p>③価格は市場に左右され、時には原価を下回る状況もあるが次への期待感から受注に走る傾向があります。障がい者就労支援施設などでは働く本人に加え、支援員など多くの人と手間が掛かります。また、仕入も小規模のためスケールメリットも出しにくくコスト高の要因にもなります。このような状況を踏まえながら発注額の決定がなされるよう希望します。</p> <p>④上記にも関連しますが、納期の点についても一定の配慮が必要と考えるため、早めの発注がなされるよう希望します。</p> <p>⑤事務手続きが簡素化されるよう希望します。</p> <p>⑥法の施行から間もないことから、発注者側・受注者側とも十分理解できていないことがあると思</p>	<p>ご意見の①につきましては、調達方針（案）の「6 調達の推進における具体的な取組」の「（1）各局区等における具体的な取組」に記載のとおり、障害者就労施設等が提供可能な物品や役務について、各局区等が現行制度において可能な契約方法を踏まえて調達することを進めてまいります。</p> <p>②につきましては、札幌市における障害者就労施設等からの物品等の調達実績については、他の自治体の取組を参考にしながら、ホームページに掲載することを検討するなど、調達品目について障害者就労施設等に対してわかりやすく情報提供するよう努めてまいります。</p> <p>③につきましては、障がい者就労施設等から物品等を購入する際の予定価格については今後とも研究を重ねてまいります。</p> <p>④につきましては、調達方針（案）の「3 調達にあたっての基本的な考え方」の（4）に記載のとおり、障害者就労施設等からの調達に当たっては、可能な限り計画的に行い、納期の設定等に配</p>

No.	意見の概要	札幌市の考え方
5	<p>います。25年度の実施に向けては説明会の開催などを希望します。</p>	<p>慮するよう努めてまいります。</p> <p>⑤につきましては、契約担当部局等とも協議の上、今後とも事務手続きの簡素化を研究してまいります。</p> <p>⑥につきましては、優先調達推進法及びこれに基づく札幌市の調達方針について、さまざまな機会を捉えて周知を図っていきたいと考えており、説明会の実施も含めて今後とも検討してまいります。</p>
6	<p>障がい者が自立するための道は険しく、入札でも設備の整っている所や資金の潤沢な企業等と競合すると、なかなか落札できない現状にあります。</p> <p>私どもが考える仕事とは、単に利益を追求するのではなく、障がい者が健常者と共に働き、働く喜びを感じながら仕事を完成していくところにあります。</p> <p>この「障がい者就労施設等からの物品等の調達方針（案）」によって、今まで以上に仕事の機会が与えられることを期待しております。</p>	<p>札幌市では、障がいのある方が地域の中で自立した生活を送ることができるよう、障害者就労施設等で制作した製品を常設で販売する「元気ショップ」や「元気ショップいこ〜る」の運営に対して補助を行うとともに、役務サービスについては、元気ジョブアウトソーシングセンターを設置して民間企業や官公庁へ営業する等、障がいのある人もない人も、市民誰もが互いに人格と個性を尊重し支えあう共生社会の実現に向けた取組を推進してきたところです。</p> <p>優先調達推進法に基づく札幌市の平成25年度調達方針を策定することにより、これまで以上に障害者就労施設等からの物品等の調達を推進し、障害者就労施設等の運営安定、ひいてはそこで働く障がいのある方の工賃向上等を図っていきたいと考えております。</p>
7	<p>私達が日々、考えを出し、汗を流し作ったものが今どこで販売してよいか、なおかつ皆で作成した物が安価であるのに売れず、会社に残っているというのが現在の実情である。</p> <p>案として、道庁赤レンガの障害者コーナーを拡大、各区民センター内に届出制の販売コーナーを設置、広報さっぽろ等で障害者就労施設等で提供可能な物品や役務</p>	<p>札幌市では、障がいのある方が地域の中で自立した生活を送ることができるよう、障害者就労施設等で制作した製品を常設で販売する「元気ショップ」や「元気ショップいこ〜る」の運営に対して補助を行うとともに、役務サービスについては、元気ジョブアウトソーシングセンターを設置して民間企業や官公庁へ営業する等、障がいのある人もない人も、市民</p>

No.	意見の概要	札幌市の考え方
7	<p>の宣伝し、販売等に協力していただきたい。あと各施設を使わせていただきたい。</p>	<p>誰もが互いに人格と個性を尊重し支えあう共生社会の実現に向けた取組を推進してきたところです。 いただいたご意見も参考の上、今後とも施策の推進に努めてまいります。</p>
8	<p>調達側（市及び関係諸団体）、受託側双方に可視化されたく出し易い・受け易い>ソースを構築する必要性とフレキシブルに高効率で運用する情報管理部門を充実させて頂きたいと思えます。道ではアウトソーシング事業で運営する<ナイスハートネット>を調達側の情報源として活用との事。札幌市においても優先調達のスムーズな相互推進に資するポータルサイトの運営を期待しています。 弊所においては、公園の清掃作業と民間事業所の公園清掃に伴う集草作業を施設外就労として取り組んでいます。来年度は本事業の調達業務の更なる充実を図りたいと希望しています。しかしながら、11月から5月連休明けまでは同事業への従事が適わないため、約半年間の作業充実に向けた取り組みを思考しています。もちろん通年型で定期化された安定受注は望むところです。</p>	<p>障害者就労施設等からの調達を促進するため、障害者就労施設等が提供可能な物品や役務について、元気ジョブアウトソーシングセンター等と連携の上、積極的に情報を収集・更新し、他の自治体の取組を参考にしながら、わかりやすい情報提供に努めてまいります。 また、いただいたご意見も参考の上、優先調達推進法に基づき、これまで以上に障害者就労施設等からの物品等の調達を推進し、障害者就労施設等の運営安定、ひいてはそこで働く障がいのある方の工賃向上等を図っていきたくと考えております。</p>
9	<p>当事業所ではリンゴ栽培に取り組んでおります。今年度もリンゴの生育は順調で、10月より地域に向けた販売も始まりました。当事業所で販売するリンゴの種類は豊富で、購入していただいたお客様からも好評をいただいております。 一方、リンゴの販売や在庫については多くの課題を抱えております。販売の拡大とともに品質の管理、在庫管理は繊細であり、一般販売では見た目や程度の良い物は売れ行きがよく、色彩や大きさ等見た目で良質の物より劣る物は、販売につながらない場合が多いの</p>	<p>調達方針（案）の「3 調達にあたっての基本的な考え方」の（3）の記載のとおり、「障害者就労施設等からの物品等の調達に当たっては、分野を限定することなく」調達するよう努めてまいります。</p>

No.	意見の概要	札幌市の考え方
9	<p>が現状です。</p> <p>このようなリンゴは味や風味には全く支障がないため、アップルパイやジャム、ジュースなど加工品としてご利用いただけます。</p> <p>札幌市街地においては、例を見ない福祉事業所のリンゴの調達をご検討頂ければと思います。</p>	